

教科・科目		学科・学年	単位数	教科書
地理歴史・地理総合		保健医療科・2年	2	地理総合(東京書籍)
科目の概要と目標		社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。		
学期	単元	学習内容		到達度目標
1 学期	・地図や地理情報システムで捕らえる現代世界	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちが暮らす世界 ・地図や地理情報システムの役割 ・資料から読み取る現代世界 		<ul style="list-style-type: none"> ・現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。
	・国際理解と国際協力	<ul style="list-style-type: none"> ・人々の生活文化と多様な地理的環境 		
2 学期	国際理解と国際協力	<ul style="list-style-type: none"> ・人々の生活文化と多様な地理的環境 ・様々な地球的課題と国際協力 		<ul style="list-style-type: none"> ・世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 ・世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。
3 学期	持続可能な地域づくりと私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境と防災 ・生活圏の調査と地域の展望 		<ul style="list-style-type: none"> ・我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。 ・生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解する。